

2025 年 9 月 16 日

苫小牧国際コンテナターミナル利用者 各位

苫小牧国際コンテナターミナル株式会社

2025 年【10 月】からのコンテナターミナルの運営体制の変更に関するご案内

拝啓 日頃より苫小牧国際コンテナターミナルの運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。

標題に関しまして弊社 苫小牧国際 CT ではターミナル運営に関しまして見直しを行う事と致しましたのでご案内申し上げます。

現状 弊社 苫小牧国際 CT ではターミナルの内の荷役機械のラバータイヤガントリークレーン（以下 RTG）を 5 基稼働させて船揚げ積みコンテナの受入れ並びに外来トラックの搬出入の業務を行ってまいりました。しかしながら昨今の労務費・機械維持管理費・燃料費など諸コストの急激な高騰に加え、一昨年度以降の当港コンテナ取扱数量の減少が弊社の経営を圧迫し、価格転嫁もままならない中、収支の改善を目的とした経費削減に着手しなければならない状況に至っております。

まず収支改善の第 1 段階として CT 内の「RTG の稼働を 1 基削減し 4 基稼働体制」と致します。

RTG 1 基削減の 4 基稼働に伴ってコンテナ船の荷役作業受入れ体制につきましては現状の「同時 3 隻から 2 隻に縮小」させていただきます。これにより利用者様に対してはご不便をお掛けすることと予想されますが、現状の弊社の状況を鑑みご理解いただけます様お願い申し上げます。

また、コンテナ搬出入業務に関しましては外来引取りトラックのコンテナの積込みや卸しまでの待ち時間が混雑により増加することが予想されます。降ろし取りにつきましては都度ご案内致しますが一旦中止となる場合が増えることも予想されます。以上 ご迷惑をお掛けすることが増えることとなりますがご理解のほど重ねてお願い申し上げます。

この度のターミナル運営の体制縮小に関しましては利用者の皆様にご大変なご不便をおかけすることとなりますが、北海道の約 8 割のコンテナを取扱う苫小牧港の「国際コンテナターミナル事業の維持」を目的としたものであります事をご理解いただけます様お願い申し上げます。

また、今後の状況によっては更なる運営体制の見直しがある場合もございます。内容につきましてはその都度ご案内致しますがご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具